

with

【ウィズ】

～未来につなぐ～



表紙の撮影場所：熊本県立八代高等学校

やつしろ市議会だよりを
リニューアルしました！

八代市議会内の活動や議会
日程等をFacebookで情報
発信しています



臨時会の流れ

1月臨時会では、条例議案1件、その他1件を審議しました。

開会		閉会
1月27日	1月27日	1月31日
本会議 提案理由説明 条例制定請求代表者意見陳述	文教福祉委員会 総務委員会 経済企業委員会	本会議 討論・採決



議案第1号 専決処分の報告及びその承認について

令和6年度1月補正予算(専決分)を承認

物価高騰重点支援給付金を支給

6億7,000万円

物価高騰による負担増を踏まえ、特に物価高の影響を受ける低所得者（個人住民税非課税世帯）に対して一世帯当たり3万円、低所得者の子育て世帯（個人住民税非課税世帯）で扶養されている18歳以下の子どもに対して一人当たり2万円を支給します。



議案第2号 旧八代市厚生会館の利活用か解体かに関する住民投票条例の制定について

旧八代市厚生会館の利活用か解体かに関する住民投票条例案を否決

クローズアップ
議会が目にした
議案をピックアップ!

令和5年7月26日に供用を廃止した八代市厚生会館（以下「旧八代市厚生会館」という。）の今後について、地方自治法第74条第1項の規定に基づき住民投票条例制定の直接請求が令和7年1月9日に行われました。

市は、これを同日に受理し、同条第3項の規定により、当該請求に係る条例案について、市長の意見を付け議会に付議しました。



旧八代市厚生会館をめぐるこれまでの経緯

令和元年6月	お祭りでんでん館建設工事のため休館
令和2年2月～3年1月	八代市文化ホール等あり方検討会を5回にわたり開催
令和2年6月	文化ホール等あり方検討に関する市民アンケートを実施
令和2年度	厚生会館の劣化度調査を実施
令和3年4月	厚生会館のホール再開中止を発表
令和4年4月～6月	大規模な改修を必要としないスペースの利活用案を募集（応募なし）
令和5年4月	厚生会館の閉館を発表
令和5年7月	6月定例会で八代市厚生会館条例の廃止を可決
令和5年7月	厚生会館を閉館

市長の意見書の概要

- 旧八代市厚生会館は、文化的側面や建築物としての価値など、高い評価をいただいていた一方で、老朽化に伴う維持管理費の増大や舞台設備等の使いづらさに加え、駐車場の不足、興行面での採算性の低さなど、多くの課題を抱え、休館前の利用者数は、最盛期の2割以下にまで落ち込んでいた。
- 本市は、旧八代市厚生会館の存続を排除することなく、これらの課題を解決する方策について、民間提案の募集を含めた様々な検討を積み重ねた結果、苦渋の決断として施設の閉館及び機能移転の方向性を決定し、市議会に対し旧八代市厚生会館廃止の提案を行った。
- 市議会では、市長としての私の意見や市民の皆様方のご意見を踏まえ、長年にわたる議論と慎重な審議を経て令和5年6月定例会で旧八代市厚生会館廃止を議決されたものであり、このご判断を重く受け止めている。
- 現在、本市では施設の跡地において市民の皆様の賑わいと憩いの場となるような空間を整備し、文化・芸術イベントの開催などを官民連携して実施するという機能移転の方向性に沿って、「旧八代市厚生会館跡地利活用基本構想」の策定を進めているところである。
- 旧八代市厚生会館の廃止に至るまでの経緯や跡地利活用に関する現在の取組状況を踏まえ、また、住民投票の実施により市民の間に対立や混乱が生じることは絶対に避けるべきであるとの思いから、本住民投票条例の制定に反対の意見を付した上で、市議会にご判断を求めるとする。

条例案の概要

- ①制定の目的 旧八代市厚生会館について、解体するのか、利活用するのかについて住民の意思を確認すること。
- ②投票の選択肢
 - 旧八代市厚生会館を保全して利活用することに賛成する。
 - 旧八代市厚生会館を解体することに賛成する。

委員会での審議結果

本条例議案は、経済企業委員会に付託され、慎重に審査した結果、賛成少数で「否決」されました。

賛成意見

- 旧八代市厚生会館のあり方について何が正しいのか正しくないのか、市民がそれを判断する情報が提供されておらず、住民投票は市民が情報を広く知る非常にいい機会である。旧八代市厚生会館については、自分の周りでも存続と解体の意見が非常に分かれており、一議員の判断が民意を反映しているとは思えず、住民投票で民意を反映していただきたい。
- 旧八代市厚生会館については、今になって分かってきている部分や、耐震化済みにもかかわらず改修工事等に20億円以上かかると言われており、住民からは、もう少し安価な方法があるのではないかと意見も出ていることから、耳を傾けるべき。

反対意見

- 旧八代市厚生会館については、市民意見交換会や現地見学会、あり方検討会が開催されていること、また、ホワイエ部分の利活用についても民間からの応募がなかったことなど、議会はこれらを重く受け止め、条例廃止の議決を行った。今回の住民投票は、いったん結論が出ていることを再度同じ内容で民間に募る形となり、市民の理解が得られない。
- 合併前の住民投票（合併の是非を問う）では、市民の間に対立や混乱が生じ、しこりが残ったことや、他の市町村でもそのような事態が起こったと聞き及んでおり、この問題に市民を巻き込むことは絶対に避けるべき。
- 保全して利活用することに具体的な方策がなく、解体後の跡地利活用のビジョンが見えていない状況の中で、住民投票を行うことは、さらなる混乱を招く恐れがあり避けるべき。

本会議での討論・採決結果

本会議では、経済企業委員長の報告を受け、質疑及び討論が行われました。討論では、橋本徳一郎議員、谷口徹議員による賛成討論、高山正夫議員、古嶋津義議員、成松由紀夫議員による反対討論の後、採決が行われた結果、本条例の制定については、賛成少数で「否決」されました。

議案第2号 旧八代市厚生会館の利活用か解体かに関する住民投票条例の制定について

村川	金子	成松	増田	友枝	北園	上村	木村	百田	橋本	橋本	田方	古嶋	高山	谷川	中村	堀	橋本	太田	橋本	中山	堀口	山本	山本	谷口	野崎	大倉
清則	昌平	由紀夫	一喜	和也	武広	哲三	博幸	隆	幸一	貴喜	芳信	津義	正夫	登	和美	徹男	隆一	広則	徳一郎	諭扶哉	晃	幸廣	敬晃	徹	伸也	裕一
－	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○

○＝賛成 ×＝反対 －＝議長及び欠席者
※村川 清則議員は議長のため採決には加わっておりません。

3月定例会

2.21(金) >> 3.19(水)

27日間

3月定例会では、条例議案16件、予算議案15件、その他16件を審議しました。

定例会の流れ

開会	3月 4日～6日・10日	3月11日	3月12日	3月13日	3月14日	3月19日	閉会
2月21日							
本会議 提案理由説明	本会議 質疑・一般質問	令和2年7月豪雨に関する特別委員会	企業誘致用地及び新八代駅周辺整備に関する調査特別委員会	建設環境委員会 経済企業委員会	文教福祉委員会 総務委員会	本会議 討論・採決	



議会が注目した議案をピックアップ！

令和6年度3月補正予算を可決（一般会計 39億110万円）

低コスト耐候性ハウス導入を補助 4億9,534万円

「強い農業づくり総合支援交付金」を活用し、地域農業で中心的な役割を果たしている農業者団体等による協同利用施設等の整備に要する費用の一部（補助率1/2以内）を補助します。

生活交通の確保維持 2億8,260万円

地方バスの路線維持、乗り合いタクシーの運行に対する補助を行います。



令和7年度当初予算が成立（一般会計 769億7,740万円）

坂本町の創造的復興

坂本支所等の建設 9億7,300万円

コミュニティセンター等を統合した坂本支所の建設を実施します。

災害公営住宅の整備 2億7,610万円

坂本町松崎地区の災害公営住宅の建設を実施します。

宅地かさ上げ等復興の推進 4億7,910万円

国・県と連携した計画堤防高を超える部分の宅地かさ上げ、坂本支所等落成式などを実施します。



八代の未来を切り拓くための施策

新八代駅周辺大規模集客施設等整備基本計画の策定 5,140万円

大規模集客施設を核とした新八代駅周辺整備に係る基本計画の策定を行います。

県営工業団地関連の道路整備 3億8,000万円

県による工業団地の整備を見据え、交通量の増加が見込まれる周辺道路の整備を実施します。



物価高騰対策

タクシーチケット・高速バス運賃の割引補助 1,650万円

物価、エネルギー価格高騰の影響を受ける交通事業者に対する経営支援のため、割引チケット等の販売経費を補助します。

キャッシュレス決済ポイント還元 2億2,000万円

物価高騰の影響を受ける生活者及び事業者を支援し、地域経済の活性化や市内の消費喚起を目的に、キャッシュレス決済利用者に対しポイント還元を実施します。



八代市の未来を創る5つの重点戦略

災害に強い豊かな「まち」の実現

市内一円の道路改良 6億9,570万円

交通環境の改善を図るため、幹線道路の整備、舗装・側溝の改修等を実施します。
(永碇高島線、新牟田西牟田線等)

避難所等の設備整備 3億30万円

避難所における良好な生活環境を確保するため、小・中学校体育館へ空調設備を設置します。
(麦島小、昭和小、龍峯小、日奈久小、二見小、第一中を予定)



稼げる農林水産業の実現

八代港ポートセールス 1億7,370万円

コンテナ貨物量の増加を目指す各種助成に加え、新たにフォワーダー（海運貨物取扱事業者）向けの支援を実施します。

林業の担い手を支援 1,390万円

林業担い手の確保及び林業事業体の経営基盤強化、労働環境の改善を図るため、新たな支援を実施します。



持続可能な選ばれるまち “スマートシティやつしろ”の推進

台湾との友好交流 710万円

友好交流協定締結1周年を迎える台湾の新竹市へ市民使節団を派遣するなど、友好関係の深化に向けて取り組みます。



定住促進対策 2,140万円

移住先として「選んでもらえる八代」を目指し、移住体験住宅の整備や体験メニュー策定など、新たな取り組みを実施します。

次代を担う子どもの育成と安心な暮らしの創生

各種予防接種の助成 5億4,670万円

こどもインフルエンザ予防接種の助成対象年齢の拡充及び帯状疱疹の予防接種助成を新たに実施します。

- ・こどもインフルエンザ【拡充】
対象：未就学前→12歳まで
- ・帯状疱疹【新規】
対象：65歳以上で5歳ごと



学校施設トイレの洋式化 10億120万円

学校施設のトイレの洋式化等を計画的に行い、トイレ環境の改善を図ります。
(小学校7校、中学校6校)

地域の魅力と賑わいの創出

観光交流事業の推進 8,190万円

八代駅前（日本製紙（株）八代工場壁面）を活用したプロジェクションマッピングによるデジタル情報発信、ちくワンを活用したPR事業等を実施します。



商店街の活性化 4,450万円

がらっぱ広場に新たにトイレを整備するなど、クルーズ船の寄港増加に伴うインバウンド受入中心市街地の環境整備を図ります。

委員会では、こんな意見が出ました

経済企業委員会

令和7年度 八代市一般会計予算

八代産量表認知向上・需要拡大事業（1,400万円）

「八代産量表認知向上・需要拡大推進協議会」が実施する八代産量表の認知向上・需要拡大のためのPR事業費の一部を負担します。

委員の意見

本事業は、広告代理店への委託費がほとんどを占めると予想されるが、実際に量表を扱う事業者への営業戦略を講じていただきたい。

※ 各議案の採決結果は11ページをご覧ください。

1	橋本 隆一 (公明党)	1 健康寿命延伸に向けた特定健診の取組について 2 本市の带状疱疹ワクチンの定期接種について 3 本市の選挙時における市民への支援について 4 本市における書かない窓口の取組について
2	橋本 徳一郎 (日本共産党)	1 本市の国民健康保険税について 2 本市の財政状況について 3 本市の水資源保全の取組について 4 地方公共団体情報システムの標準化に伴う行政サービスへの影響について
3	大倉 裕一 (改革市民の会)	1 蛍光灯製造中止に伴う本市の対応について 2 本市における買い物困難者の支援について 3 令和7年度当初予算及び財政状況について 4 不登校の子ども及び保護者へのアンケートについて
4	堀 徹男 (誠実)	1 本市の地下水及び上水道・下水道事業の安心・安全に向けた取組状況について 2 本市職員による市民の個人情報の不適切な閲覧について 3 本市の地域振興基金について
5	木村 博幸 (自由民主党 和)	1 令和7年度当初予算について 2 旧八代市厚生会館跡地利活用基本構想について 3 こどもまんなか社会における発達相談及び支援について
6	谷口 徹 (改革市民の会)	1 中九州短期大学の学生募集停止について 2 本市における自伐型林業について 3 本市における小水力発電の可能性について 4 本市の教育費の拡充について
7	古嶋 津義 (自由民主党 和)	1 鳥類による農作物被害について 2 平成の大合併について 3 市営住宅について 4 中村市政の成果と課題について
8	太田 広則 (公明党)	1 公営住宅施設管理業務委託について 2 くまモンポートライナー実証運行実験結果及び今後について 3 公用車管理システム導入の進捗状況について 4 本市における結婚活動応援事業の成果及び業務委託について
9	友枝 和也 (自由民主党 礎)	1 令和7年度の子育て施策について 2 本市の学校給食費について 3 イ業振興策について 4 本市の農業経営の安定について 5 本市における企業誘致について
10	野崎 伸也 (改革市民の会)	1 本市における物価高騰対策について 2 企業誘致アドバイザー委託費1584万円について 3 プロスポーツ連携地域活性化事業について 4 令和6年6月開催の大相撲断髪式について 5 本市の子ども達の学力低下について 6 本市における様々な協定企業との接し方について 7 DMOやつしろ補助金2990万1000円について 8 本市の漁業の将来を見据えた施策について
11	山本 敬晃 (有志の会)	1 選挙ポスターの掲示板への貼り付け作業の民間委託について 2 地域おこし協力隊事業について 3 子育てしやすい生活環境の整備について 4 八代市長等の退職手当について 5 本市の元海外流通アドバイザーの本市に関するユーチューブ動画について
12	中山 諭扶哉 (保守系無所属)	1 本市の情報セキュリティについて 2 庁舎内の物品販売・カンパ活動について 3 本市の公益通報制度について
13	堀口 晃 (保守系無所属)	1 やつしろ高校生・高専生未来会議について 2 消防団・団員の報酬について 3 八代市公共施設等総合管理計画について 4 道路・橋梁整備改修計画について

Q General question

質疑・一般質問 ダイジェスト

私たちの暮らしや身近な問題について質問・提案
質問及び答弁の一部を要約したものを紹介します。

- ◆本会議当日はライブ中継を行っています。
- ◆過去の一般質問は中継ライブラリでご覧いただけます。



八代市議会ホームページ▶

市の政策・総務

地方公共団体情報システム
標準化による市政協力員業務や
市民サービスへの影響は



橋本 徳一郎

Q システム標準化になると、市政協力員の業務に必要な
情報提供ができないなど聞いた。移行期限の2030年まで
に混乱しない導入とすべき。市民サービスと合わせた影響は。

A システム標準化は、自治体ごとの業務システムを
統一し、コスト削減や業務効率化を図るものだが、一部の
独自機能が新システムでは対応できない
という課題もある。今後も必要な機能は、
独自システムで補完するなど、市民サービス
の維持に努める。



くらし・環境

本市の地下水の
飲用水としての検査状況は



堀 徹男

Q 本市では、人口約12万人のうち、水道法で管理され
た水道給水区域以外の約6万人が地下水を直接飲用水と
している。地下水の水質及びPFAS*1等の検査状況は。

A 飲用水としての適否確認のため、毎年30カ所程度の
井戸で水質検査を実施。また、水質検査補助制度で市の
指定物質1項目につき1,000円を補助して
いる。PFASについては、熊本県が河川や地
下水の調査を実施。本市域内での暫定目標
値の超過は確認されていない。



市の政策・総務

選挙時に投票所での
コミュニケーション
支援ボードの活用を



橋本 隆一

Q 選挙時における障がいのある方への支援として活用
できるコミュニケーション支援ボードの設置の有無と、
今後の対応は。

A コミュニケーション支援ボードは、発語でのコミュニ
ケーションが難しい方と円滑な対話を可能にするツール
で、投票手続きや支援内容をイラストで記
載し、指差しで意思の伝達を行う。これまで
設置はないが、次の選挙から投票所に設
置できるよう準備を進める。



市の政策・総務

令和7年度における
買い物困難者への支援内容は



大倉 裕一

Q 買い物困難者を支援するため、令和6年度に地域政
策課が創設された。買い物困難者の認識、支援策の検討
内容、支援の実績、令和7年度の支援内容は。

A 安定的な事業運営が図られるよう、市内の中山間
地域で移動販売を行っている事業者に対し、令和6年度
に実施した燃料費の一部助成を令和7年度
も引き続き実施する。今後も、地域ニーズの
把握に努め、他自治体等の事例も参考に
しながら、買い物困難者の支援に取り組む。



移動販売車による買い物支援の様子



経済・文化 旧八代市厚生会館跡地 利活用基本構想の概要は



木村 博幸

Q 旧八代市厚生会館跡地利活用基本構想策定の業務委託が完了する時期となり、多くの市民も注目している。この跡地利活用基本構想の概要は。

A 市民アンケート等を踏まえた整備コンセプトを『おほりば街なかスポット』とし、①起点となる場所、②活気とにぎわいのある場所、③癒しと憩い・安心を提供する場所、④すべての人が利用しやすい場所の4つの基本方針に沿って、にぎわい創出につながる跡地整備に取り組む。



市の政策・総務 平成の大合併から今年で20年 その効果と課題は



古嶋 津義

Q 平成の大合併以降、人口減少に歯止めがかからない。その要因として若年層の流出が考えられる。合併から20年を迎え、私たちの住むまちや暮らしはどう変わったか。

A 市民の利便性向上や財政面での優遇措置に加え、令和2年7月豪雨災害時には、スケールメリットを生かした職員配置など迅速な対応につながった。その反面、公共料金等の負担増、公共交通の利便性や地域の活気・にぎわいが低下しているといった声もいただいている。



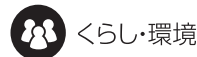
農林水産 「い業振興室」の 設置に当たっての市長の思いは



友枝 和也

Q 本年4月から、い業課題解決及び各省庁との連携を強力に進めるため、「い業振興室」を設置することである。設置に当たり、市長のい業振興にかける思いは。

A これからの2、3年が産地存続の正念場であるとの思いから「い業振興室」を設置、さらに、経済産業省に本年4月から職員を派遣することとした。今後も「い業振興室」を中心に、これらの連携を最大限活用し、何としてでも国産の量を守っていく。



くらし・環境 本市の 地理的気象的条件下での 小水力発電の可能性は



谷口 徹

Q 本市は、面積の約7割が急峻な山地。年間降水量は2千mmを超える。この条件下での小水力発電の可能性と、ゼロカーボンやつしろ推進計画に対する貢献度はどれくらいか。

A REPOS^{※2}で試算した中小水力発電の再エネ導入ポテンシャルは、河川部で約9万2千kW^{※3}、年間1億8735万7千kWh^{※3}の発電量が期待される。導入目標の9千kWを導入した場合、年間約1万6千トンの二酸化炭素削減効果があり、2050年削減目標の9%にあたる。



建設 公営住宅の管理業務を 民間業者に委託することの 効果は



太田 広則

Q 令和7年度当初予算案の中に、公営住宅の管理業務を令和8年1月から民間業者に委託開始とある。民間業者に委託するとした経緯と理由並びに期待される効果は。

A 市営住宅は施設の老朽化が進み、入居者のニーズや施設の維持管理も多様化・複雑化している。民間のノウハウを活用することで、業務の改善や効率化が図られる。また、緊急修繕対応の迅速化や窓口の充実を図ることで、利便性と安心感を高めることができる。



イグサ刈りの様子



農林水産 本市の漁業の現状と 令和7年度事業の主な内容は



野崎 伸也

Q 本市の漁業については、これまでも一般質問で取り上げ、提言もしているが、近況について聞くとともに、令和7年度当初予算案に計上された事業とその主な内容は。

A 本市の漁業は産出額、就業者ともに減少傾向で、大変厳しい状況であると考え。現在抱えている課題解決のため、令和7年度には水産資源の確保を目的とした種苗放流、アサリのブランド化、漁場環境の改善のための藻場礁や魚礁の設置を行う。



漁業者によるアサリ漁獲の様子



市の政策・総務 選挙ポスター貼り付け作業を 民間委託することについての 認識は



山本 敬晃

Q 立候補者が選挙ポスター貼り付け作業をシルバー人材センターを含めた民間業者へ委託することについて、本市選挙管理委員会の認識は。

A 公職選挙法では、立候補者が選挙ポスターの貼り付け作業を市内外の個人または法人へ委託することに関し、明示されていない。シルバー人材センターを含めた民間業者への委託は、選挙運動費用の制限内で適正な価格設定なら、公職選挙法上の問題はないと認識している。



市の政策・総務 本市の公益通報における 第三者窓口の設置に 関する認識は



中山 諭扶哉

Q 公益通報の窓口は、自治体内部にあるため、この体制では市民のために働く正義感を持った職員を守ることとはできないと考える。第三者窓口を設置する考えはないか。

A 現行体制により、公正性・中立性の確保、通報者の保護が可能と認識している。引き続き、通報した職員については、秘密保持を徹底し、不利益を被らないよう守っていく。その上で、運用状況の点検を行い、法令改正等にも留意し、体制の見直しを図っていく。



財政 八代市公共施設等 総合管理計画の推進に係る 財政負担と今後の見通しは



堀口 晃

Q 人口減少・少子高齢化に伴う税収の減少が見込まれる。公共施設及びインフラ施設の維持管理に係る年間費用の見込みはどの程度か。また、長期的な財源確保の具体策はあるか。

A 本計画では、公共・インフラ施設を単純更新した場合、年間約104億円が必要だが、公共施設で長寿命化を踏まえ更新すると、約50%削減可能と試算している。長寿命化による経費抑制を図り、適時の点検修繕を行う予防保全型管理を方針に掲げ、計画推進に取り組む。



どなたでも傍聴できます 本会議の傍聴

傍聴席は、一般席、車椅子席、親子席が設けてあります。本会議当日、受付（傍聴券に記入またはQRコードによる電子受付）をしてください。団体で傍聴を希望される場合は事前にお申し出ください。

本会議の日程は、市議会ホームページや市議会フェイスブックでお知らせしています。



議員提出動議

令和7年3月定例会において、下記6件の動議が提出され、定例会最終日(3月19日)の本会議において、提出者から説明が行われ、質疑及び討論の後、採決が行われました。提案理由、採決結果は下記のとおりです。

- 成松由紀夫君に対する議員辞職勧告決議案について…高山正夫議員他7名から提出 【可決】
【提案理由】
成松由紀夫議員は、市議会議員として、市民全体の奉仕者として、人格と倫理の向上に努めなければならない立場にありながら、政治倫理上の疑惑、議員としての品位を欠く行動により、市議会の信頼を大きく失墜させた。また、これからも議員の責務である民主的な市政の発展に寄与することは望めない。
- 金子昌平君に対する議員辞職勧告決議案について…中山諭扶哉議員他7名から提出 【否決】
【提案理由】
金子昌平議員は、議会の代表として、市民全体の奉仕者として、人格と倫理の向上に努めなければならない立場でありながら、市民にけがを負わせていたことが明るみになった。市議会議員として市民の信託を裏切るばかりでなく、本市議会の信用を大きく失墜させる行為を行った。
- 八代市議会議員、橋本幸一君に対する辞職勧告決議案について…谷口徹議員他8名から提出 【否決】
【提案理由】
橋本幸一議員は、市議会議員として、また市民全体の奉仕者として、人格と倫理の向上に努めなければならない立場でありながら、「八代市政治倫理条例第3条に定める政治倫理基準」及び「八代市議会のさらなる発展と円滑な議会運営に関する決議」を遵守していないことが明らかとなった。このことは、本市議会の信用を大きく失墜させる行為を行っている。
- 高山正夫君に対する議員辞職勧告決議案について…増田一喜議員他2名から提出 【否決】
【提案理由】
高山正夫議員は、根拠のない憶測をもとに議会内で発言を繰り返しており、市議会さらには市民に混乱を招き、不適切に議会を利用していることは、地方自治法第129条(議場の秩序維持)並びに、八代市議会会議規則第151条の品位の尊重にも抵触していることは明白である。
- 中山諭扶哉君に対する議員辞職勧告決議案について…橋本貴喜議員他3名から提出 【可決】
【提案理由】
中山諭扶哉議員は、根拠のない憶測をもとに議会内で発言を繰り返しており、市議会さらには市民に混乱を招き、不適切に議会を利用していることは、地方自治法第129条(議場の秩序維持)並びに、八代市議会会議規則第151条の品位の尊重にも抵触していることは明白である。
- 谷口徹君に対する議員辞職勧告決議案について…北園武広議員他3名から提出 【可決】
【提案理由】
谷口徹議員は、根拠のない憶測をもとに議会内で発言を繰り返しており、市議会さらには市民に混乱を招き、不適切に議会を利用していることは、地方自治法第129条(議場の秩序維持)並びに、八代市議会会議規則第151条の品位の尊重にも抵触していることは明白である。

意見書提出

令和7年3月定例会において、議員発議による意見書案1件が提出され、原案のとおり可決され、内閣総理大臣ほか関係閣僚に提出しました。

- ◆ガソリン暫定税率・ガソリン税の撤廃を求める意見書案(発議案第2号)…橋本貴喜議員他14名から提出
【提案理由】
ガソリン価格の高騰は、本市の市民生活において大きな問題となっていることから、ガソリンの暫定税率・ガソリン税の撤廃を求めるものである。
【要望内容】
1. 現在のガソリン税(揮発油税及び地方揮発油税)の暫定税率を直ちに廃止し、税負担を軽減すること
2. 国民の生活や経済活動を守るためガソリン税そのものを廃止すること
3. 地方税への財源を確保すること

令和7年3月定例会採決結果

〔全会一致で可決・認定・承認した議案〕

議案番号	議案名	議案番号	議案名
議案第3号	令和6年度八代市一般会計補正予算・第14号	議案第23号	都市公園を設置すべき区域の決定について((仮称)2号街区公園)
議案第4号	令和6年度八代市国民健康保険特別会計補正予算・第4号	議案第24号	都市公園を設置すべき区域の決定について((仮称)3号街区公園)
議案第5号	令和6年度八代市介護保険特別会計補正予算・第4号	議案第25号	八代市一般職の職員の給与に関する条例等の一部改正について
議案第6号	令和6年度八代市診療所特別会計補正予算・第2号	議案第26号	八代市職員退職手当支給条例の一部改正について
議案第8号	令和7年度八代市国民健康保険特別会計予算	議案第27号	八代市非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部改正について
議案第9号	令和7年度八代市後期高齢者医療特別会計予算	議案第28号	八代市公民館条例等の一部改正について
議案第10号	令和7年度八代市介護保険特別会計予算	議案第29号	八代市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正について
議案第11号	令和7年度八代市ケーブルテレビ事業特別会計予算	議案第31号	八代市手数料条例の一部改正について
議案第12号	令和7年度八代市診療所特別会計予算	議案第32号	八代市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例及び八代市移動等円滑化のために必要な特定公園施設の設置に関する基準を定める条例の一部改正について
議案第13号	令和7年度八代市久連子財産区特別会計予算	議案第33号	八代市都市公園条例等の一部改正について
議案第14号	令和7年度八代市椎原財産区特別会計予算	議案第34号	八代市普通公園条例の一部改正について
議案第15号	令和7年度八代市水道事業会計予算	議案第35号	八代市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部改正について
議案第16号	令和7年度八代市簡易水道事業会計予算	議案第36号	八代市地域包括支援センターの包括的支援事業の実施に係る基準を定める条例の一部改正について
議案第17号	令和7年度八代市下水道事業会計予算	議案第37号	八代市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について
議案第18号	契約の変更について(市道市ノ保線災害復旧工事(R2災第4284号))	議案第38号	八代市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例及び八代市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について
議案第19号	契約の変更について(清掃センター解体工事)	議案第39号	契約の締結について((仮称)八代市新南部学校給食センター施設整備事業)
議案第20号	契約の変更について(八代南部排水機場3号ポンプ設備復旧工事)	議案第40号	八代市職員の勤務時間、休暇等に関する条例及び八代市職員の育児休業等に関する条例の一部改正について
議案第21号	財産の取得について(中学校教師用教科書、指導書及びデジタル教科書)	議案第41号	八代市消防団員等公務災害補償条例の一部改正について
議案第22号	都市公園を設置すべき区域の決定について((仮称)1号街区公園)	発議案第1号	八代市議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例案

〔賛否が分かれた議案〕

議案番号	議案名	村川清則	金子昌平	成松由紀夫	増田一喜	友枝和也	北園武広	上村哲三	木村博幸	百田隆	橋本幸一	橋本貴喜	田方芳信	古嶋津義	高山正夫	谷川登	中村和美	堀徹男	橋本隆一	太田広則	橋本徳一郎	中山諭扶哉	堀口晃	山本幸廣	山本敬晃	谷口徹	野崎伸也	大倉裕一	採決結果
議案第7号	令和7年度八代市一般会計予算	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	×	×	×	×	可決
議案第30号	八代市地域振興基金条例の制定について	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	可決
発議案第2号	ガソリン暫定税率・ガソリン税の撤廃を求める意見書案	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	×	×	可決
—	成松由紀夫君に対する議員辞職勧告決議案について	—	×	除	×	×	×	○	○	○	×	×	○	棄	○	×	棄	○	棄	棄	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
—	金子昌平君に対する議員辞職勧告決議案について	—	除	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	○	×	×	×	棄	棄	○	○	○	○	○	○	○	○	否決
—	八代市議会議員、橋本幸一君に対する辞職勧告決議案について	—	×	×	×	×	×	○	×	×	除	×	×	×	○	×	×	×	棄	棄	○	○	○	○	○	○	○	○	否決
—	高山正夫君に対する議員辞職勧告決議案について	—	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	×	棄	除	○	棄	×	棄	棄	×	×	×	×	×	×	×	×	否決
—	中山諭扶哉君に対する議員辞職勧告決議案について	—	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○	○	○	×	○	○	×	棄	棄	×	除	×	×	×	×	×	×	可決
—	谷口徹君に対する議員辞職勧告決議案について	—	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○	○	○	×	○	○	×	棄	棄	×	×	×	×	×	除	×	×	可決
○＝賛成　×＝反対　―＝議長及び欠席者　除＝除斥(規定により採決に加われない)　棄＝棄権 村川 清則議員は議長のため採決には加わっておりません。																													

議会をもっと身近に

Y@voice

八代市内の高校生が、まちづくりや議会などについて考えていることを、議会広報委員がインタビューします。
今回は、金子昌平委員長と橋本貴喜副委員長が「熊本県立八代高等学校」を訪問しました。



Q 選挙ってどんなイメージ？

投票には行こうと思っています。でも、大人の世界というイメージがあり、どんな議員さんがどんな取組をされているかも分からないので、距離を感じます。

自分で調べても正しい情報なのか分からず不安があるので、学校で、身近な政治家や政党について学ぶ機会が増えるといいと思います。



永田 蒼空さん(3年)

Q 政治について どんなことに興味がある？

高校授業料や給食費の無償化など、教育に関することは、身近な問題として今後どう変わっていくのか興味があります。



角口 れいらさん(2年)

佐藤 優依花さん(3年)

Q 市内にどんな場所があったらいい？

勉強ができる場所がほしいです。気軽に立ち寄って勉強ができるスペースとカフェがあると嬉しいです。

Q もし、自分が 市議会議員になったら？

通学路の安全対策に取り組みたいです。住んでいる地域には、危険な交差点や街灯が少ない場所もあるので、改善できたらいいと思います。

就職や進学で八代を離れても、戻ってきたいと思えるまちにしたいです。

八代は、地域の方々と挨拶しやすく、距離感が近いところがいいところだと思うので、もっと世代を問わない交流ができればいいと思います。

★ご協力ありがとうございました。

編集後記

今号から市議会だよりをリニューアルしました。表紙の愛称「with～未来につなぐ～」には、「議会と市民の皆さまと一緒に、より良いまちについて考え、次世代につないでいく」という意味を込めました。

特に注目していただきたいのは、高校生の声を紹介する新コーナーです。未来を担う若者たちが、八代市の未来について真剣に考え、まっすぐな意見を届けてくれました。その言葉の一つ一つに、大人にはない視点や新しい発想が詰まっており、市政に生かすべき貴重なヒントを得ることができました。今後も若い世代の声に耳を傾け、より良いまちづくりを進めてまいります。ご協力いただいた八代高校の皆様に、心より感謝申し上げます。

八代市議会広報委員会 委員長 金子昌平

手のひらに市役所を／



やつしろポータル

誕生
2025年
3月26日

八代市公式ポータルアプリ

「やつしろポータル」は、八代市が提供する情報やサービスへ簡単にアクセスできるほか、市からのお知らせをタイムリーに受け取ることでできるスマホ専用アプリです。

市議会ホームページも「やつしろポータル」のミニアプリから簡単にご覧いただけます。

「やつしろポータル」の詳細やダウンロードについては、右のコードからご確認ください。詳しくはコチラ



発行：八代市議会

編集・文責：八代市議会広報委員会

広報委員：金子昌平、橋本貴喜、木村博幸、谷口徹、友枝和也、堀口晃

本紙に関する御意見・御要望はこちらまで

TEL 32-5984・FAX 33-4440

E-mail: gikai@city.yatsushiro.lg.jp

